

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-117984

(43)Date of publication of application : 27.04.2001

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

G06F 19/00

G10L 13/00

H04Q 7/38

(21)Application number : 11-296560

(71)Applicant : YAMADA TAKAHISA

(22)Date of filing : 19.10.1999

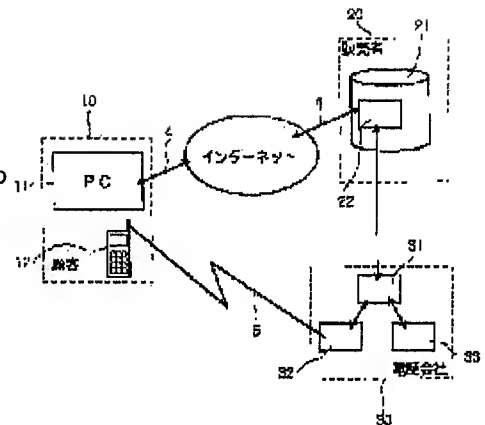
(72)Inventor : YAMADA TAKAHISA

(54) ELECTRONIC ACCOUNT SETTLING SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an electronic account settling system capable of easily and safely settling the accounts while specifying an individual.

SOLUTION: A WWW server 21 accepts order data containing ordered contents and a portable telephone number from a client 10, prepares order confirmation data containing the inquiry sentence of whether or not the ordered contents, a price and an order are approved as character data and transmits these data through a communication line to a portable telephone company 30 together with the portable telephone number. The portable telephone company 30 accepts the order confirmation data through a control means 31, dials a portable telephone 12 of the client 10 from a telephone exchange means 32 corresponding to the instruction of the control means 31, converts the character data of the order confirmation data to voices through a synthetic voice generating means and transmits them through a portable telephone line 5. When the order is approved, the charge of the ordered contents is added to the charges of the portable telephone 12 of the client 110 by a charge account settling means 33.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-117984

(P2001-117984A)

(43) 公開日 平成13年4月27日 (2001.4.27)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	ターミナル* (参考)	
G 0 6 F 17/60	Z E C	G 0 6 F 15/21	3 3 0	5 B 0 4 9
			Z E C	5 B 0 5 5
19/00		15/30	C	5 D 0 4 5
G 1 0 L 13/00			M	5 K 0 6 7
H 0 4 Q 7/38			L	
審査請求 有 請求項の数 4 O L (全 5 頁) 最終頁に続く				

(21) 出願番号 特願平11-296560

(22) 出願日 平成11年10月19日 (1999. 10. 19)

(71) 出願人 599147045

山田 貴久

愛知県名古屋市千種区御茶屋町2丁目37番

(72) 発明者 山田 貴久

愛知県名古屋市千種区御茶屋町2丁目37番

(74) 代理人 100093779

弁理士 服部 雅紀

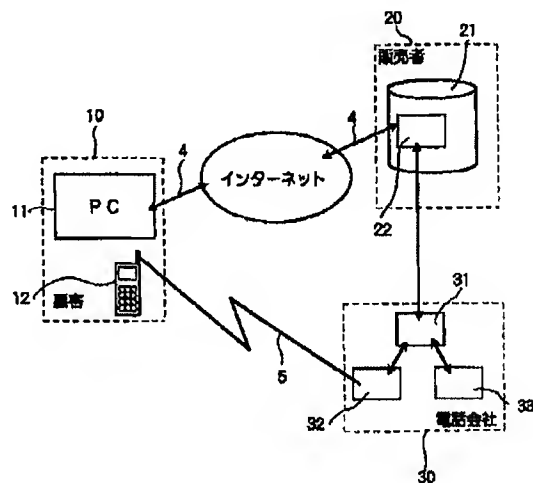
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 電子決済システム

(57) 【要約】

【課題】 個人を特定して簡便かつ安全に決済を行うことのできる電子決済システムを提供する。

【解決手段】 WWWサーバ21は、顧客10からの注文内容と携帯電話番号を含む注文データを受け付け、注文内容、金額および注文を承認するか否かの問い合わせ文を含む注文確認データを文字データとして作成し、携帯電話番号と共に携帯電話会社30に通信回線を通じて送信する。携帯電話会社30は制御手段31により注文確認データを受け付け、制御手段31の指示により、電話交換手段32から顧客10の携帯電話12にダイヤルし、注文確認データの文字データを合成音声発生手段により音声に変換して携帯電話回線5を通じて送信する。注文が承認されると、料金精算手段33により、顧客10の携帯電話12の料金に注文内容の料金を加算する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 顧客の注文内容と携帯電話番号とを含む注文データを受け付ける注文受付手段と、前記携帯電話番号にダイヤルする電話交換手段と、携帯電話により、顧客に前記注文内容の確認をする注文確認手段と、前記注文内容の料金を顧客の電話料金に加算する料金精算手段と、を備えることを特徴とする電子決済システム。

【請求項2】 前記注文データは通信回線により伝送されることを特徴とする請求項1に記載の電子決済システム。

【請求項3】 前記注文確認手段は、合成音声発生手段を備えることを特徴とする請求項1または2のいずれかに記載の電子決済システム。

【請求項4】 前記注文確認手段は、文字情報を前記携帯電話に送信する手段を備えることを特徴とする請求項1または2のいずれかに記載の電子決済システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネット等のネットワーク上で商品を購入するための電子決済システムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】近年、インターネットのWWW（ワールドワイドウェブ）等を通じて商品の販売やサービスの提供を行うことが盛んになってきている。このようなオンラインショッピングにおいて顧客が商品を購入する場合、顧客が入力したクレジットカード番号をインターネット上で伝送して決済を行うという方法がある。

【0003】また、電話料金を利用した簡便な決済方法として、情報提供者が番組（有料情報サービス）を提供し、電話会社が情報提供者に代わって情報料の回収を代行するサービスにより、音声による情報の提供やインターネットへの接続のための料金を電話会社が電話料金に加算し、電話会社が顧客から集金をするシステムが知られている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記のようなクレジットカードを用いる決済方法では、クレジットカードの番号などの重要な個人情報やインターネットの通信網に流す必要があるため、セキュリティの面で問題があった。カード番号を暗号化するなどの対策をとった場合でも、インターネット上では、顧客側で、注文先がクレジットカード番号を悪用などすることのない信頼に足りる相手であるかどうかを判断することは難しいという問題があった。

【0005】また、上記のような電話会社が情報料の回収を代行するシステムでは、電話回線の契約単位に料金を回収することになるため、数人の家族などで1つの回

線を使用しているという一般的な場合に、個人を特定することができず、料金支払いの責任が不明確になるという問題があった。

【0006】本発明は上記の問題点を解決するためになされたものであり、個人を特定して簡便かつ安全に決済を行うことのできる電子決済システムを提供することを目的とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】本発明の請求項1に記載の電子決済システムによれば、顧客の注文内容と携帯電話番号とを含む注文データを受け付ける注文受付手段と、顧客の携帯電話番号にダイヤルする電話交換手段と、携帯電話により顧客に注文内容の確認をする注文確認手段と、注文内容の料金を顧客の電話料金に加算する料金精算手段とを備える。そのため、個人を特定して簡便かつ安全に料金の支払いをすることができる。

【0008】本発明の請求項2に記載の電子決済システムによれば、注文データは通信回線により伝送される。通信回線としては、有線または無線のものをを用いることができる。また、TCP/IPなどの標準規格のプロトコルを使用することにより、インターネットのWWWで容易に商品やサービスの注文を行うことができる。

【0009】本発明の請求項3に記載の電子決済システムによれば、注文確認手段は合成音声発生手段を備える。そのため、顧客の携帯電話に音声で注文の確認をすることができる。顧客は、音声の指示にしたがってダイヤルボタンをプッシュすることにより、承認またはキャンセルすることができる。

【0010】本発明の請求項4に記載の電子決済システムによれば、注文確認手段は文字情報を前記携帯電話に送信する手段を備える。そのため、顧客の携帯電話の液晶などの表示部に注文内容を表示して、注文の確認をすることができる。

【0011】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施例を図面に基づいて詳細に説明する。図1は、本発明の一実施例の概略を示す模式図である。顧客10は、パーソナルコンピュータ11などのコンピュータを用いて電話回線や専用線などの通信回線4によって、TCP/IPなどのプロトコルによりインターネットに接続し、インターネット経由で販売者20のWWWサーバ21にHTML等の形式で格納されたウェブページを閲覧することができる。パーソナルコンピュータ11は、中央処理装置（CPU）、主記憶装置（RAM）、二次記憶装置（ハードディスク）などを備え、画像を表示するディスプレイ、マウスやキーボードなどの入力装置などが接続されている。WWWサーバ21は、CPUやウェブページの内容を格納するハードディスクを備え、ルータなどの設備により常にインターネットに接続されている。ウェブページは、ハイパーリンクにより、マウスの操作のみで容易

に他のページに移動することができる。

【0012】販売者20のウェブページの内容は、誰でも無料で閲覧できる部分と、特定のパスワードを入力しなければ見ることのできない付加価値のある情報を含む部分とに分かれている。本実施例では、このパスワードを、販売者20が顧客10に販売する商品とする。パスワードには例えば1ヶ月の有効期限が設けられており、有効期限を過ぎるとウェブページを見るのに新たなパスワードが必要になる。有効期限の長さに応じて、複数の商品として複数種類のパスワードを発行してもよい。

【0013】図2は、本実施例により、顧客10が販売者20から商品を購入する手順を示すフローチャートである。ステップS101では、顧客10は、販売者20のウェブページのうち、図3に示すようなページに移動することにより、商品の購入すなわちパスワード発行の申し込みをする。顧客10は図3に示すページ内の入力フォームに自分の名前、携帯電話の電話番号、持っている場合にはEメールのアドレスなどを入力し、「送信」のボタンを押すことにより、販売者20のWWWサーバ21に注文データを送信することができる。

【0014】ステップS102では、注文受付手段としてWWWサーバ21に格納された処理プログラムにより顧客10からの注文内容と携帯電話番号を含む注文データを受け付ける。ステップS103では、注文内容、金額および注文を承認するか否かの問い合わせ文を含む注文確認データを文字データとして作成し、携帯電話番号と共に携帯電話会社30に通信回線を通じて送信する。

【0015】ステップS104では、制御手段31により注文確認データを受け付け、制御手段31の指示により、電話交換手段32から顧客10の携帯電話12にダイヤルし、注文確認データの文字データを合成音声発生手段により音声に変換して携帯電話回線5を通じて送信する。制御手段31、電話交換手段32および合成音声発生手段により、特許請求の範囲に記載の注文確認手段を構成している。ここで、顧客の携帯電話12が液晶表示部などを備え、文字を表示できるものであれば、注文確認データを文字データで伝送してもよい。注文を承認するか否かの問い合わせ文には、例えば「注文を承認するのならダイヤル5をプッシュして下さい。注文をキャンセルするのなら、ダイヤル9をプッシュして下さい。」という文が含まれる。

【0016】ステップS105では、顧客がダイヤル5を押したことを電話交換手段32が確認し、注文が承認されたときはステップS106に進む。顧客がダイヤル9を押したことを電話交換手段32が確認し、注文がキャンセルされたときはステップS107に進む。所定回数以上呼び出し音を鳴らしても顧客10が電話に出ない場合、所定時間以上ダイヤルの入力がない場合、話し中や携帯電話回線5の状況により電話交換手段32から顧客の携帯電話12に繋がらなかった場合などにはキャン

セルとして扱われ、ステップS107へ進む。

【0017】ステップS106では、注文が受け付けられたため、料金精算手段33により、顧客10の携帯電話12の料金に注文内容の料金を加算する。ここで、注文確認データに特定のページを見るために発行されたパスワードを含めておき、注文が承認された後に音声あるいは文字により携帯電話12にパスワードを送信してもよい。注文時に顧客10がEメールアドレスを入力していた場合は、注文が受け付けられたことを制御手段31からWWWサーバ21に伝え、WWWサーバ21から顧客10のEメールアドレスに注文が受け付けられた旨の通知とパスワードを送信することもできる。

【0018】ステップS107では、注文がキャンセルされたため、課金はせずに処理を終了する。注文時に顧客10がEメールアドレスを入力していた場合は、注文がキャンセルされたことを制御手段31からWWWサーバ21に伝え、WWWサーバ21から顧客10のEメールアドレスに注文がキャンセルされた旨の通知を行ってもよい。

【0019】本実施例によれば、顧客10の携帯電話12にダイヤルして顧客10に直接商品購入の承認を取るため、ほぼ確実に個人を特定して料金の回収をすることができる。また、携帯電話料金に商品の料金が加算されるため、顧客は簡便かつ安全に料金の支払いをすることができる。

【0020】本実施例では、販売者が販売する商品は、特定のウェブページを見るためのパスワードであったが、IDとパスワードの組み合わせであってもよい。また、その他の物理的な商品の販売に適用することもでき、特に比較的低額な商品の決済に好適である。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例の概略を示す模式図である。

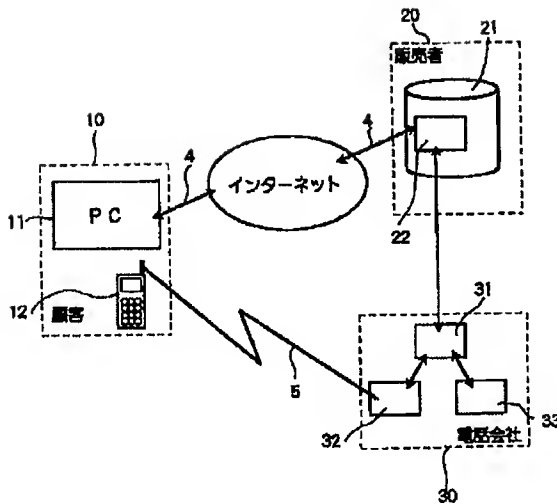
【図2】本発明の一実施例により、商品を購入する手順を示すフローチャートである。

【図3】本発明の一実施例により顧客のパーソナルコンピュータに表示される画面を示す図である。

【符号の説明】

- 10 顧客
- 11 パーソナルコンピュータ
- 12 携帯電話
- 20 販売者
- 21 WWWサーバ
- 22 受付手段
- 30 携帯電話会社
- 31 制御手段
- 32 電話交換手段
- 33 料金精算手段
- 4 通信回線
- 5 携帯電話回線

【図1】



【図3】

〇〇倶楽部への登録

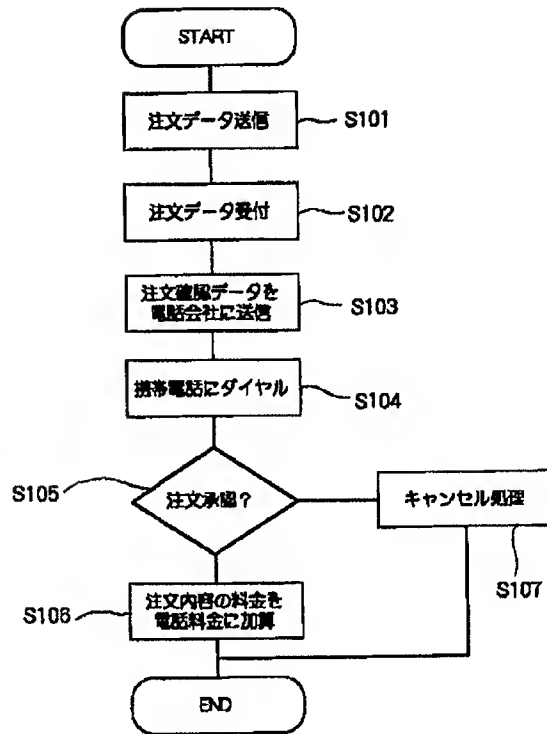
有効期限：〇月〇日
料金：〇〇円

名前：

携帯電話番号：

E-mail：

【図2】



フロントページの続き

(51)Int.Cl.

識別記号

F I

7-コード(参考)

G 0 6 F 15/30

3 4 0

G 1 0 L 3/00

Q

H 0 4 B 7/26

1 0 9 G

Fターム(参考) 5B049 AA05 BB11 CC05 CC36 DD01
DD05 FF04 FF06 FF09 GG02
GG04 GG06 GG07
5B055 BB10 BB13 CB09 CB10 EE02
EE03 EE12 EE13 EE21 EE27
HA04 HB00 HB07 JJ05 MM04
PA05 PA12 PA34
5D045 AB24
5K067 AA41 BB04 DD16 DD17 DD23
EE02 EE16 GG01 HH05 HH13
HH22 HH23